

読んでみよう 解いてみよう さん太のワークシート

岡山市内の小学生3人が、駄菓子を作る動画を作り、記事を読み質問に答えよう。

ビッグカツ、さくらんぼ餅… 駄菓子「うまい！」

駄菓子業界を盛り上げようと、岡山市内の小学生3人が商品のPR動画「だかCM」を作った。定番の「ビッグカツ」などを手に、自ら考えたキャッチコピーでおいしさをアピール。「だがしの日」の12日から、大型専門店「日本一のだがし売り場」（瀬戸内市）のホームページで公開する。（鈴木麻美）

岡山の小中学生3人業界応援CM制作

児童たちは、同店を運営する食品卸の大町（同市）らが主催する「子どももの学び場」で「だかアカデミー」の受講生。原材料費の高騰などで値上げや生産中止に追い込まれる食品が相次ぐ中、低価格で販売されるキャッチコピーを考



芝本君が制作したビッグカツのCMの一コマ

瀬戸内の専門店講座受講 12日からHPで公開

「大きな声ではっきりと話す」といったアドバイスを受け、3人は20秒程度の動画を各自制作した。2月下旬の最終回までに「ビッグカツ」「さくらんぼ餅」「ポテトフライ」の3商品と自分の好きな駄菓子で、計12本のCMを完成させた。

「さくらんぼ餅の動画では女の子が「一口サイズで食べやすい」と笑顔。ビッグカツでは、物陰に隠れていた男の子が大声で「うまい！ 静かにできないおいしさ」と叫んでいる。

CMを視聴した駄菓子メーカーの社員がお礼を述べたり、開発の裏側を教えたりしたこともあったという。受講した岡山市立福田小3年芝本空生太君（9）は「お母さんと相談しながら内容を考えて楽しかった。CMを見た人に駄菓子を食べてもらいたい」と話した。

6日付山陽新聞、日曜ワイド

Q1 小学生は自ら考えたキャッチコピーで駄菓子のおいしさをアピールしています。第4段落からキャッチコピーを二つ抜き出しましょう。

Q2 CMづくりに取り組んだ背景には、駄菓子などの食品を取り巻く厳しい状況があります。その現状について、第2段落から抜き出しましょう。

Q3 CMをつくるつもりで、自分が好きな商品のキャッチコピーを考えてみましょう。

過去の問題は
こちらから▶▶

◇「さん太のワークシート」は自由にダウンロードして、学校や家庭での学習に活用してください。